# Liebert GXT3-J UPS 800VA - 3000VA (100V)タワー型モデル設置ガイド

Liebert GXT3-J UPS の設置・操作をする前に必ず、この設置ガイドと「GXT3-J UPS 800VA - 3000VA (100V) 取扱説明書」をよくお読みください。ケガや機器破損のないよう、安全注意事項を厳守してください。

タワー型モデルは、以下の手順で設置を行ってください。

※ ラック型モデルの設置方法については、レールキット同梱の設置ガイドを ご確認ください。

## 1. 付属品

UPS と一緒に以下が同梱されています。

USB ケーブル(2m) 1 本

サポート・ベース(タワー用スタンド) 2個

フロントカバー 1個

CD-ROM (UPS マニュアル, Multilink ソフトウェア, UPS 設定ツール) 1 枚

ドライコンタクト用ターミナル(ケーブル付) 1個

ドライコンタクト用ターミナル(ケーブル無) 3個

安全上の注意(A4 サイズ) 1 枚

RS232 ケーブル(1.8m) 1本

ケーブル抜止め具 2 セット

ユーザ登録について 1枚

入力変換アダプター(3P-2P アース付き変換) 1 個

※GXT3-800 / 1100 / 1500RT100J のみ同梱

滑り止めシート 4枚

2. 付属品のサポート・ベース、滑り止めシートを取り出します。

※オプション品の Liebert 追加バッテリキャビネットを Liebert GXT3-J UPS に接続する場合は、バッテリキャビネット付属のスペーサーと滑り止めシートを取り出します。



UPS 単体用

UPS および追加バッテリキャビネット用

図 1-1 サポート・ベースとスペーサー

- 3. 締め具部分の凹凸を合せ、サポート・ベースを組み立てます(図 1-1)。 組み立てたサポート・ベースは、各 Liebert GXT3-J UPS の前面と背面 に 1 組ずつ、計 2 組が必要です。
- ※ 組み立ての際、危険防止のため必ずサポート・ベースの上部に滑り止めシートを張り付けてください。
- 4. Liebert GXT3-J UPS の操作表示パネルとロゴの向きを調整します。
- 1) 前面のカバーを外します(図 1-2)

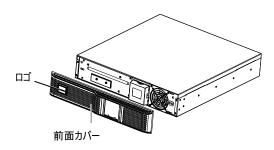


図 1-2 前面カバーの取り外し

2)操作表示パネルを慎重に引き出し、時計回りに90°回転させ、本体に戻します(図1-3)。



図 1-3 操作表示パネルの回転方法

- 3) 前面カバーのロゴも慎重に引き出し、時計回りに90°回転させ前面カバーに戻します。
- 4) 前面のカバーを Liebert GXT3-J UPS 本体に戻します。これで、操作表示パネルとロゴが 90°回転し、タワー型に設置した状態で正しい向きになっています。
- 5. Liebert GXT3-J UPS とバッテリキャビネットをサポート・ベースにのせます。1 台の Liebert GXT3-J UPS に 2 組のサポート・ベースを使用します(図 1-5)。

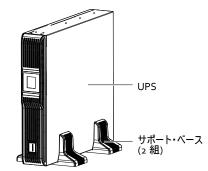


図 1-4 UPS タワー型設置

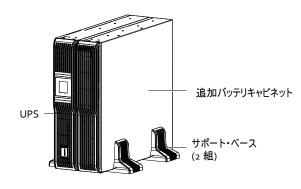


図 1-5 UPS と追加バッテリキャビネットの設置

# 起動 / 停止方法

### UPS 起動方法

- 1) UPS の背面パネルの出力コンセントに負荷機器を接続します。
- 2) UPS の入力プラグを商用電源に接続します。
- 3) 約 10 秒後に LCD 画面に「UPS の電源を ON にしますか?」と表示されますので、UP または DOWN ボタンで YES を選択して、ENTER ボタンを 1 秒押してください(図 1-6)。
- 4) UPS の起動後、負荷機器を起動させてください。



図 1-6 LCD 操作パネル

#### UPS の停止方法

- 1) 先に負荷機器の電源を落とします。
- 2) 次に UPS の LCD 画面で、ENTER ボタンを 1 秒押します。
- 3) Main Menu で UP または DOWN ボタンで「3 コントロール」を選択して ENTER ボタンを 1 秒押します。
- 4)「1 TURN ON&OFF」を選択して、ENTER ボタンを 1 秒押します。
- 5) 「UPS 電源 OFF」を選択して ENTER ボタンを 1 秒押すと「UPS の 電源を OFF にしますか?」と確認がありますので YES を選択して ENTER ボタンを 1 秒押します。
- 6) LCD 画面の各表示ランプが消えると、UPS 電源オフ状態です。
- 7) 完全に UPS の電源を切る場合は、UPS の入力ケーブルを商用電源から抜いてください。

#### ●お問合せ先

DKSH ジャパン株式会社 テクノロジー事業部門 (Vertiv 製品担当) 〒108-8360 東京都港区三田 3-4-19 TEL:03-5730-7500, FAX:03-5730-7517 URL:www.dksh.jp

E-mail:tec-np.dcim.jp@dksh.com